

令和6年度第2回蕨市消防委員会公開用議事録

■日 時 令和7年2月7日（金） 午後3時00分から午後4時00分まで

■場 所 蕨市消防本部 3階講堂

■出席者（敬称略）

委 員：山崎 徹（副委員長）、庄野 航二、山口 武義、今井 輝嗣、相澤 浩美

事務局：野崎 好伴（消防長）、小林 順（次長）、鈴木 経一（総務課長）、

太田 栄（予防課長）、横山 義治（副署長）、川邊 ユカリ（総務課長補佐）、

岡庭 雅俊（総務課長補佐）、田中 宏明（予防課係長）、土田 麻弥（総務課係員）

傍聴者：なし

■次 第

- 1 開会
- 2 消防副委員長挨拶
- 3 消防長挨拶
- 4 議題

（1）令和6年中の火災・救急の概要について

（2）令和7年度消防本部所管歳出予算（案）の概要について

（3）令和7年春季火災予防運動について

（4）その他

■議題

（1）資料に基づき、令和6年中の火災・救急の概要について説明

委 員：搬送人員が出動件数に比べて少ない理由について伺いたい。

事務局：搬送拒否や搬送辞退、現場において傷病者がすでに亡くなっている、通報が誤りであった等で不搬送となる場合があるためです。

委 員：外国人の傷病者に対し三者間通訳を導入しているとのことだが、問題なく使用できているのか、また使用方法について伺いたい。

事務局：現場において携帯電話から通訳センターに電話をかけ、スピーカーモードに切り替えてやり取りを行っております。令和2年度から運用を開始し、25件程度の使用実績がありますが、特段困っているとの意見はない状況です。また、119番通報受理時にも使用可能となっております。

(2) 資料に基づき、令和7年度消防本部所管歳出予算(案)の概要について説明

委員：令和8年度に自家用発電設備の更新工事を実施予定とあるが、費用はどの程度かかる予定なのか、また、現在稼働している自家用発電設備の燃料が満杯の場合でどの程度稼働できるのか伺いたい。

事務局：更新工事の費用につきまして、概算で4500万円となっております。

現在稼働している自家用発電設備の稼働時間につきましては、燃料満杯で軽油が96リットル程入り、3.5時間稼働可能となります。その後も、燃料を継ぎ足していくことで、継続的な使用も可能となります。

(3) 資料に基づき、令和7年春季火災予防運動について説明

質疑なし。

(4) その他

質疑なし。

以上